

5 モエンサイディングの張り替え工法

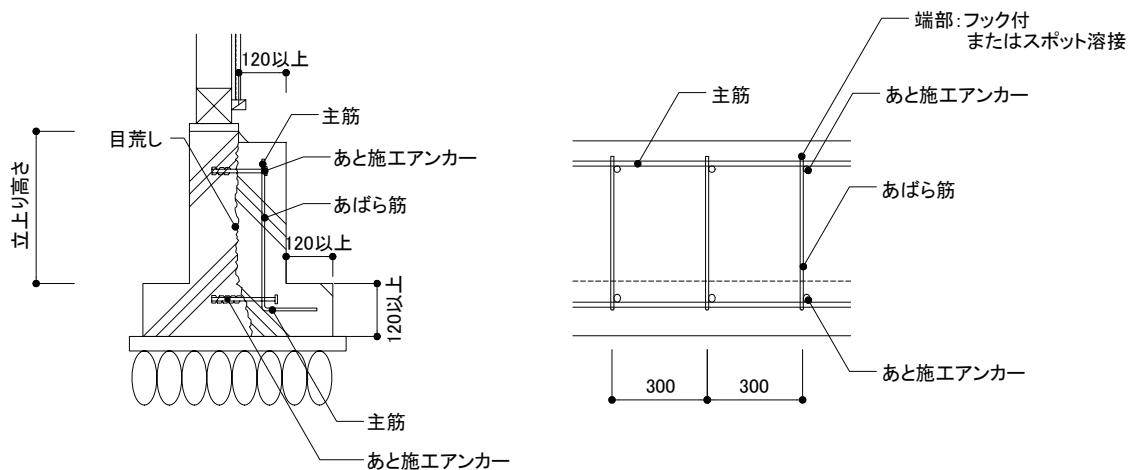
5-4 耐震診断の補強方法 参考例

ここに示す補強方法は診断の結果、欠点が見出されたときの各部の補強方法を参考として示したものであります。各部の具体的な補強方法を検討するのに先立って、診断の結果からどこを補強するのが効果的なのか、劣化度、損傷箇所、壁の追加・基礎の改修など施工の難易度、工事費などの観点から総合的に判断する必要があります。

1) 基礎の補強例

建物外周ならびに建物内部における耐力壁の下には、鉄筋コンクリートの布基礎を設ける必要があります。新たに基礎を打ち直すことが不可能な場合には、既存の布基礎に鉄筋コンクリートの基礎を抱き合わせる方法もあります。

<立上り高さが低い場合>



無筋コンクリートに対する基礎補強 RC基礎の抱き合わせ

(出典:一般財団法人日本建築防災協会「木造住宅の耐震診断と補強方法」)

2) 劣化部分の補強例

劣化している部位は交換するとともに、交換後、力学的な欠陥とならないようにしてください。交換部材と既存部材の接合部の補強したうえで、その他の劣化があれば原因を取り除いてください。